

隨筆『力ラ才ケ』 本郷公基

恥しながら今頃になつてカラオケでに凝つている。生来悪声で音痴の私が何故にこの一年カラオケに熱中しているのか。それはカラオケがバチングと同様日本の文化として定着しつつある、歐米や東南アジアでも流行しつつあるのを感知してこれは「遁れぬ客」だと思ったからである。また「カラオケなんて誰も聞いていない自分自身のために歌うものさ」という人の意見に共感した所為でもある。そう思えば自分の気に入た歌をダミ声上げて歌うと氣分壯快でストレス解消になる。

以前は西田敏行の「もしもピアノが彈けたなら」一曲しか歌えなかつたが今頃は河島英伍の「時代遊び」や「野風僧」あるいは美空ひばりの「愛燐々」を持ち歌としている。持ち歌を選ぶのにメロディーが好きで歌い込んで行く人と、歌詞が好きで選ぶ人があるが、私は後者の方である。「もしピア」は音樂が好きな方

に音痴の所為でいつも恥をかいていい自分の氣持を伝えるつもりで歌つているし「愛焼々」は人生は仲々うように行かないけれど、そして時には人を恨んだりしくなるけど、まあ生きるってことは素晴らしいことじやないかと仲間達に語つてゐるつもりである。

河島英伍の歌は一番自分に合つているよう思つてゐる。それは彼が自分で作曲をする歌手にしては歌が下手であること、D大学の神学部出身であることとも関係があるのかも知れない。会社の同僚は私が「時代遅れ」を歌うと「本郷さんそのものだ」と云つた。「野風僧」は息子の教育には悔が残るので孫息子に思いを込めて歌つてゐる。「男は夢を持て！」

「」美紗の会でカラオケの好きな方は藤田さんの『シャンブルⅢ』か龍也君の『ふら』で思い切り歌いませんか。

20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1
 端 端 端 端 端 端 端 端 端 端 端 端 端 端 端 端 端

腹筈对勝廻秋春宇忍春梅ハお芝様か辰お夕棚青お縁傘
の輪り名ど立浴うの治心のうの恋さぐ今いれほほいはつよい
にイ伊ではつよいはつよいはつよいはつよいはつよい
ぶ風う勢生ま山ほほいだる江戸かの日いう本頃
の だる 江 戸 か の 日 い う 本 頃

大 本龍会山川 水 田松龍佐板木飛川会加橋
西 郷也主根辺 畑 久 場
西 郷也主根辺 谷 穂岡也間野郷田辺主藤て社
会 会会飛会会 会 会 会藤会田大藤山会田会会中
主 主主田主主 主 主共主由保田根主喜主

『 会 長 挨 捶 』

今日は皆さんお忙しい中をお集まりいただき有り難うございました。

紅白唄合戦

今日は皆さんお忙しい中をお集まりいただき有り難うございまして。何時もよりは人数が少く少ないので、明るい内に終つてしまつて、早く飲み直さなければいけないのではないかと思います。

紅白唄合戦有利なよろしく出たりしてがお上手のた。男性のかり飲まない頂きたいとわれわれですけが、た。斎藤君と

方が、この「美紗の会」の中心というか、やはり残るべき人が残ったということだろうと思
います。

さんとか、
た後の宴会
だきたいと
先生は会
リカの方へ
日本の文化
ストンを皮

紅白唄合戦有利なよろしく出たりしてがお上手のた。男性のかり飲まない頂きたいとわれわれですけが、た。斎藤君と

元々云に
切、文化を

戦は、その様の支はない」と用いられるのが、日本

ポートランドなど各地を回られます。わが国の古い伝統文化を紹介されるということで、大変意欲的に取組んでおられますので私共も心から声援して上げたいと思っております。

佐久間
俊治

「あかたせらー」
「ほれ手附
新弟子になり、兄弟子達に音かさね
初舞台を踏むことになつた某君。ウナ
クマンを耳に声を出していの内は、白
でも叫えるようになったとか錯覚した
間で聞いていた娘に笑わね愕然。何時
呑込みしたが、優しい師匠に誰と誰
はそうだからと説得され、それでは泥
でも良いから特別稽古を受けたらしい。
最後の金曜日に師匠の処に乗り込んだ

「杵屋六美紗」「岡本よじ美紗」「富田豊美紗」「藤胡美紗」「橋場舟月」など、上目使いに聞いてみると、「あれは地歌を初めとして長唄、新内、富田、小唄などの名取の看板だとの」宣託。

「エハツッ！」どこやらのお嬢様や旦那衆が笑う。だが、あんな手無造作な看板みたいに何枚も放り出してあって良いんですか？」と言うのは堪えたが、「目の前の何の森ですか？」知らない師匠がそんなに沢山の勲章をぶら下げた大変な人だったのかと驚いた。

聞くところによれば、師匠は六才の時分から、長唄をやつていてお祖母さんに手解きを受けたらしいが、さもありなん、嘘がないのに年期は入っている。

と、急に自分まで上手くなつた様な気分になってしまった某君だが、師匠の立派な所と、弟子の技術は全く別のこと。当曰録音の専門の唄を聞いて、汗をかきながら偉い師匠に申し訳ないと一人反省しているのでした。